



中央地区

# コミュニティ通信

第 **38** 号  
平成 27 年 4 月

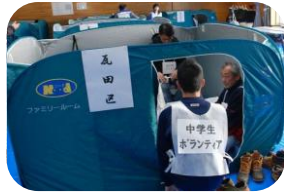
●発行 大野城市 中央地域行政センター  
(中央コミュニティセンター内)  
☎(573) 3151

●中央コミュニティセンター  
大野城市中央一丁目5番1号  
☎(573) 3127

中央コミュニティセンターホームページ … <http://onojo-com.info/chou/> (ホームページではこのコミュニティ通信をカラーでご覧いただけます)



医療救護班・派遣医師による搬送者の状況確認



避難者への声かけの様子



避難者の受入れの様子



中央コミに避難所を開設



怪我をした人を静養室へ誘導



食糧班によるカレーの提供



防災頭巾を被り避難



中学生ボランティアの皆さん

## 総合避難訓練を行いました

3月8日(日)、福岡市南区を震源地とするマグニチュード7.2の地震(大野城市では震度6強)を想定した避難訓練を市と連携して行いました。中央地区の各公民館及び中央コミュニティセンターを避難所として開設し、延べ1,000人近くの人が参加しました。

今回の訓練では、反省点もありましたが、地域の皆さんの参加と協力により、無事実施することができました。災害が起きた時に自分ができる行動をひとりひとりが考え、地域全体で備えることが大切です。

## あの日を忘れない…「復興の夕べ」開催

東日本大震災が発生した3月11日(水)、「復興の夕べ」を開催しました。当日は中学生による「減災研修報告会」も開催され、被災地を実際に訪れて感じたことや現地の中学生との交流で学んだことを、参加した中学生ひとりひとりが自分たちの言葉で発表しました。



「復興の光」献灯による「絆」の文字



素晴らしい報告をありがとうございました

最後は、復興の歌「花は咲く」を約200人の来場者と一緒に合唱し、被災地の復興へ祈りを捧げました。同日、来場者へ呼びかけた募金総額は101,432円で、すべて若手県大船渡市吉浜中学校へ寄付されました。

## 平成27年度中央地区「コミュニティ応援ファンド」

### 第1回審査会が開催されました

審査の結果、次の2事業の採択が決定しました。

- ①小水城の会「小水城のあかり」事業  
小水城跡を中心に、中央地区の歴史認識を高め、ふるさとを愛する心を醸成する事業です。
- ②「フンジの会」しゃべり場「事業」  
下大田地区の人を中心に交流の場をつくり、地域の絆を深める事業です。

今後コミュニティ活動応援ファンドを活用して、より良いまちづくりを目指す団体の事業を募集します。

### ●問い合わせ先及び申し込み先

◇NPO法人共働のまち大野城中央コミュニティセンター内  
☎(573) 3127

## 「使ってバンク」利用者の声

中央地区のおタスケさんでもあるYさんからの手紙です。  
去年の10月引っ越しました。抽選住宅の知らせが入り、急ぎよ入居を決めたのです。ところが、契約書作成や役所の証明、病院の予約の変更など日常生活が次第にドミノ倒しのように崩れ始めました。部屋に広がる家具や衣類の山、冷蔵庫内の掃除・・・時間が無い。老いて引っ越しなどするものではないとつくづく思い知らされました。焦りと疲れ、睡眠不足でふらつきありさまのおタオタ採配では事ははかどりません。借家の掃除はどうする！電話のベル、パニック状態でした。「誰か助けてほしい」と思わずうめいた時、「おタスケさん」の文字がよぎったのです。何と私はそのスタッフだったのです。「便利です！助かりますよ！」と日頃人々に声をかけていたというのに！  
即、使ってバンクに電話。最終日に、パケツ・工具一式を抱えたスタッフが応援に来てくれました。きれいになった空き部屋で私は多くの援助に手を合わすのみでした。

## 使ってバンクからのお知らせです

### 一緒にしゃべりませんか？

下大田地区の高齢者の人を中心に「しゃべり場」を開催しています。これは年々増えている独居の人や、悩みを抱えた人を孤立させないために、井戸端会議の場として始めました。参加は無料です。気軽にお立ち寄りください。

- 日時 毎週木曜日 午前10時～午後3時
- 場所 下大田地区1棟1階事務所横「ラウンジ」
- 問い合わせ先  
◇パートナーシップ活動支援センター(中央コミュニティセンター内)  
※使ってバンク専用回線 ☎(516) 6946



## 「使ってバンク」利用者の声



講師：吉田康一さん

小学生かけっこ教室を開催しました  
2月から始まったこの教室は、申込人数が当初の予想を上回り、急ぎよ定員を増やして開催しました。子どもたちは、陸上競技専用の用具などを使った指導を熱心に受けていました。

### 健康チェック!

- ①片足でくつ下がはけない
- ②家の中でつまづいたりする
- ③階段を上るのに手すりが必要である
- ④横断歩道を青信号で渡りきれない
- ⑤15分続けて歩けない
- ⑥2kg程度の買い物をして持ち帰るのが困難である
- ⑦家の中の重い仕事(布団の上げ下ろしなど)が困難である

1つでも当てはまる人は要注意だジョー!



## 地域行政センターがさらに便利になります

地域行政センターでは、土・日曜、祝日を含む毎日(※休館日を除く)午前9時から午後9時まで、各種証明書発行などの業務を行っています。4月からさらに6つの業務が新たに始まります。

### ●4月から始まる業務

- ◇総合健診申込書の預かり
- ◇健康運動教室申込書の預かり
- ◇歩こう運動記録表の預かり
- ◇シニア大学「山城塾」申請書の預かり
- ◇就学援助申請書の預かり
- ◇障がい者福祉のしおり「はばたき」の配布
- 問い合わせ先  
◇中央地域行政センター(中央コミュニティセンター内)  
☎(573) 3151

## 中央コミ今月のひとコマ☆



よっちゃん? (夜の部) 開催☆  
若者のための交流の場として、「よっちゃん? (夜の部)」を開催しました。2月からこれまでに5回開催し、勉強の息抜きなどに来てくれた学生を中心に、職員と一緒に会話をしたり、ゲームをするなど、楽しい時間を過ごしました。

## コミュニティセンター

### 休館日のお知らせ

毎月第3火曜日は休館日です。  
4月の休館日は21日(火)  
5月の休館日は19日(火)です。